

# ぼらんていあだより

ボランティアについて知る情報誌



2  
2011  
Vol.273

ボランティアセンターイメージキャラクター

## 愛称募集

市民の皆さまから「ボランティア」をイメージしたキャラクターを募集し、キャラクターが決定しました！差し伸べられる「手」、受け取る「手」をイメージしています。そこで今回はキャラクターにふさわしい、親しみのもてる愛称を募集します。

僕の名前を考えてね！



- 締め切り 平成 23 年 2 月 26 日(土) 必着
- 応募方法 応募用紙に必要事項を記入して、社協窓口への持参、郵送、FAX、Eメールのいずれでも応募可能です。
- 賞品 グランプリ(採用者)に図書カード1万円分、優秀者4名に図書カード千円分を贈呈。
- その他 著作権などの権利は、豊田市社会福祉協議会に譲渡されるものとし、応募用紙は返却しません。

〒471-0877 愛知県豊田市錦町1-1-1  
 豊田市社会福祉協議会 地域福祉課「キャラクター係」電話 31-1294 FAX 32-6011  
 (日・月・祝日休み) Eメール vc@toyota-shakyo.jp HP http://toyota-shakyo.jp/  
 ※応募の詳細は、社協ホームページに掲載しています。

### 登録ボランティアのみなさまへ！

### 平成23年度ボランティア登録・ボランティア保険について

平成23年度ボランティア登録ならびにボランティア保険の申込み受付を3月1日(火)午前8時30分から開始します。豊田市社会福祉協議会の窓口までお越しく下さい。申込み書類は2月上旬に送付いたします。

◎注意事項

※平成22年度にボランティア登録をしていますが、今回の登録更新がない場合は平成23年4月1日から登録していないこととなります。ご注意ください。

※ボランティア保険のみの加入はできません。必ずボランティア登録をしてください。

【平成23年度 ボランティア活動保険・ボランティア行事用保険変更点】平成23年4月1日より改定

変更点	変更金額
ボランティア活動保険 Aプラン	死亡後遺障害保険金 1,418万円⇒1,400万円 通院保険金 日額 4,500円⇒4,100円
ボランティア活動保険 Bプラン	通院保険金 日額 7,000円⇒6,370円
ボランティア行事用保険 Bプラン(宿泊を伴う行事)保険料	1泊2日 192円⇒210円 2泊3日 236円⇒259円

## 障がい児・者の生活支援事業所 NPO 法人 はなかご

利用者主体のサービスを提供し、利用者が我が家と違ってくつろげるアットホームな雰囲気あふれる事業所です。

豊田市本新町にあるはなかごの事業所は新しく、中に入ると一般的な住居を少し大きくしたようなつくりで、アットホームな雰囲気です。利用者にとってはなかごは「おうち」であって欲しいと考えて設計されています。現在、はなかごでは小学二年生から33才の方まで17名が利用しています。利用者の多くが車椅子や医療的ケアを必要としています。スタッフや周りの人の知恵や力を出し合い、生活介護や移動支援などでいろいろな場所に出掛け楽しんでいきます。

はなかごの活動は、障がい児を持つ親とはなかご理事長の立花亜紀子さんがボランティアとして障がい児に関わったことから始まりました。当時、老人介護の仕事をしていた立花さんは、障がいについての知識も経験もありませんでした。

今から12年程前、豊田養護学校小学部に子供を通わせている親達で作ったはなかごの前身サークルがありました。「短時間子供を預ける場所が欲しい」という親達の声に立花さんは、そのお手伝いが出来たらと、ボランティアを始めました。空家を借りたり、自宅に活動出来る場所を作ったり

して、徐々に活動の範囲を広げていきました。平成14年に非営利活動法人の法人格を取得し、レスパイトサービス、送迎サービスを開始し、その4年後には居宅介護支援サービスを始めました。そしてはなかごを利用する豊田養護学校に通う子供達の高等部卒業後の居場所として、平成20年、事業所を建て生活介護事業を始めました。立花さんはこれまで人件費や経営維持費など大変なことが多かったと振り返りますが、その表情はとても明るく充実した日々だったことがわかります。ボランティアから始まり、事業所を構え、障がい児、者を支える支援を広げていったことについて、「親御さんの協力と障がいを持つ子供達が必要な支援を教えてくださいました」と話す立花さん。ケアホーム建設について「もちろん考えています。これから取り組んでいきます」と元気な答えが返ってきました。(文責 谷澤)



### 団体の紹介

「はなかご」では送迎サービス、レスパイト、ヘルプステーション、生活介護の4つの事業を行っています。障がいを持つ人を主体としたサービスを活動理念にスタッフ16名(女性13名、男性3名)が支援を行っています。年1回の東京ディズニーランド旅行企画や年4回、会報誌を発行しています。生活介護で行う紙す

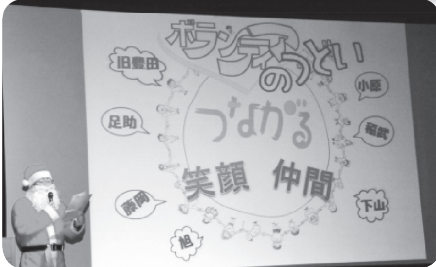
き製品のうちわやポチ袋などを地域の交流祭祭などに参加して販売しています。はなかごの問い合わせ先は(豊田市本新町4-101 電話47-7719)まで。

※レスパイトサービス・・・日中または宿泊で一時的に預かったり、送迎するサービスのこと。

# ボラ連のつどい!

昨年、平成22年12月19日(日)に開催しました「ボランティアのつどい」の様子をお伝えします  
交流し、学びあった1日でした。

## オープニング



オープニング  
ムービー上映

## 体験型交流



各地区・ボラ連の体験ブース、  
芸能ボランティア発表会を行いました。

藤岡ブース

## 昼食交流会



ボランティアを色で例えると何色?&風船ゲームで交流しました。



芸能ボランティア発表会

## エンディング



ビンゴ大会 地域の  
特産品を GET!



ボラレンジャー参上

## 分科会



5分野(高齢者・障がい・子育て・防災・まちづくり)の分科会を行いました。

分科会④まちづくり

## 豊田市ボランティア連絡会議・ミニ学習会を開催します!

ボランティア同士の情報交換会と、今月は『ボランティア活動に役立つ上手なチラシの作り方』をテーマにボランティアに役立つミニ学習会を開催します。※申込み不要

■とき 2月25日(金)午前9時30分～11時45分  
(学習会は午前10時開始)

■ところ 崇化館交流館(昭和町2-46)

※会場がいつもと違いますのでご注意ください。

※交流館駐車場が満車の場合は昭和町駐車場をご利用下さい。

◎問合せ 豊田市社会福祉協議会 ボランティアセンター  
電話 31-1294(日・月曜日 祝日休み)

※ミニ学習会のテーマ、ボランティアに興味のある方ならどなたでもご参加下さい!



2月・3月の予定

ボランティアルーム(福祉センター2階)からのお知らせ

イベント

- ◎れんきょう交流サロン 2月9日(水) 午前10時～午後2時  
★内容 フルート等演奏(花の会)& 伝承遊び(学プロ)& ギター(フォークグループ“かすみ草”)・・・など  
※3月はお休みです。
- ◎ボランティア何でも相談 2月9日(水) 午前10時～正午  
※3月はお休みです。

現福祉センター最後の開催です!

ボランティア

- ◎収集物整理作業 2月17日(木) 午前10時～正午 ※3月はお休みです。
- ◎ぼらんていあだより発送作業 2月23日(水)・3月24日(木) 午前10時～正午

★どなたでも予約なしで参加できます。お気軽にボランティアルームにお越しください!  
現福祉センターでの最後の交流サロンです!

●●リレートーク 33●●

堀部 英二さん(個人ボランティア)

みなさんこんにちは。NPO法人 日本防犯診断士協会で上級防犯診断士として活動している堀部です。

当協会は東京に本部があり、私は豊田市、藤岡地区で防犯啓発活動を行っています。

防犯診断士とは民間資格で、当協会において一定のレベルの防犯の知識を有していると認められた方を認定しています。



当協会では自分や家族のためだけではなく弱者や高齢者、女性、子どもたちの

生命や身体を守るための知識や技術を地域や団体、個人に普及する活動をしています。

自分や家族の生命や身体を守るために「自力防犯」、自分の身は自分で守るための必要な基礎知識の講座、講演、指導、簡単な住宅の防犯診断などをボランティアとして行っています。また、応急手当普及員の認定を受けており普通救命講習を行っております。

防犯に関する講座、講演、または救命講習の依頼は防犯診断士 堀部までお気軽にご連絡下さい! (電話 090-8471-6387/Eメール yasubehoribe.acourooshi@softbank.ne.jp)

次は「親子のふれあい」 餅原 正和さんです。

ぼらんていあだよりに関するお問い合わせ

豊田市錦町1丁目1番地1(豊田市福祉センター内) ※日・月曜日 祝日休み  
電話 (0565) 31-1294 FAX (0565) 32-6011  
ホームページ <http://toyota-shakyo.jp/volunteer/>  
メール [vc@toyota-shakyo.jp](mailto:vc@toyota-shakyo.jp)



「ぼらんていあだより」の発行には共同募金配分金が使われています